

取扱説明書



## FCV100

Ultra-Flexible Dual-Mode Foot Pedal for Volume and Modulation Control

# 目次

ありがとう .....	2
安全にお使いいただくために .....	3
法的放棄.....	4
限定保証.....	4
1. 安全にお使いいただくために .....	5
2. コントロールパネル .....	5
3. バッテリーの取り付け・交換 .....	7
4. 接続端子類.....	7
5. 技術仕様.....	8

## ありがとう

FOOT CONTROLLER FCV100 をお買い上げいただき誠にありがとうございます。FCV100 は、その多様な機能によって、複数のパラメータをペダラー一つでコントロールできる非常に便利なコントロールツールです。これ一台でステレオ楽器および 2 台の異なる楽器のボリュームやモジュレーションを自由に操作できます。FCV100 を使えば、ライブでもスタジオでも安定したパフォーマンスが実現します。

JP

安全にお使いいただくために



**CAUTION**  
RISK OF ELECTRIC SHOCK!  
DO NOT OPEN!  
**ATTENTION**  
RISQUE D'ÉLECTROCUTION!  
NE PAS OUVRIR!

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (WTS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。

JP

7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。

8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、

正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



**17.** 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたしません。電源コードは必ず本製品に付属さ

れた電源コードのみご使用ください。

**18.** ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

**19.** 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

**20.** 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

**21.** 本機器は熱帯気候および / または温帯気候下でご使用ください。

---

## 法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、MUSIC Group は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。MIDAS、KLARK TEKNIK、LAB GRUPPEN、LAKE、TANNOY、TURBOSOUND、TC ELECTRONIC、TC HELICON、BEHRINGER および BUGERA は MUSIC Group IP LTD. の商標または登録商標です。© MUSIC Group IP LTD. 2017 無断転用禁止。

---

## 限定保証

適用される保証条件と MUSIC Group の限定保証に関する概要については、オンライン上 [music-group.com/warranty](http://music-group.com/warranty) にて詳細をご確認ください。

# 1. 安全にお使いいただくために

## 安全にお使いいただくためのより詳細な注意事項:

本製品をご使用になる前に、安全に関する記載と取扱説明書を通してご覧下さい。すべての安全に関する記載に従い、一度通して読んだ後も大切に保管してください。

## 故障・損害:

故障の原因となりますので FCV100 を落下させないようにお気をつけ下さい。誤った使用方法が原因で生じた故障に対しては、当 BEHRINGER 社は責任を負いかねます。

## お手入れ方法:

FCV100 を 3 ヶ月以上ご使用にならない場合は、バッテリー漏れによる故障を避けるため、バッテリーを製品から取り外してください。FCV100 は、ジャックが入力端子に差し込まれると自動的に起動します。バッテリーの電力を節約するため、製品を使用しない時はジャックを抜いてください。

外部電源を使用する場合は、故障の原因となりますので、適正値をした AC/DC 電源アダプターのみを使用してください。

FCV100 のお手入れには乾いた布を使用してください。製品表面を傷めることがありますので、揮発性の溶液は使わないで下さい。

# 2. コントロールパネル

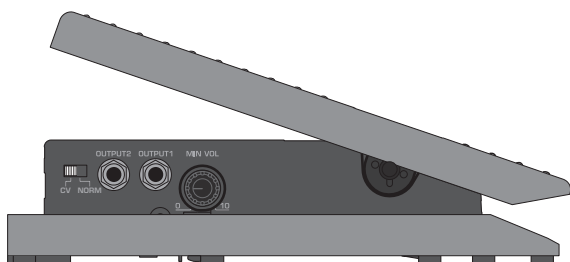


図 2.1: FCV100 操作部 (パート 1)

- このスイッチを「NORM」モードに切り替えると、2つの異なる楽器のボリュームをコントロールすることが出来ます。この場合、INPUT 1/2 で取り込まれる信号は OUTPUT 1/2 に送り込まれます。スイッチを「CV」モードに切り替えると、他の楽器のモジュレーションレベルやボリュームレベルのコントロールが可能となります。その際は楽器のボリューム入力およびモジュレーション入力を OUTPUT 2 に接続してください。「CV」モードの際に OUTPUT 2 が使用されていても、「NORM」モード同様、INPUT/OUTPUT 1 で他の楽器のボリュームをコントロールすることが出来ます。すべての接続端子は標準 6.3 mm TRS フォンジャックとなっています。

- ② 「NORM」モードでは、FCV100 の入力信号は異なる楽器入力に送り込まれます。「CV」モードにおいて OUTPUT 2 のみを使用している場合、FCV100 は CV コントローラーとして機能します。
- ③ この MIN VOL コントローラーを時計回しに廻しきると、最低限度の音量設定となりますので、ペダルのボリュームレンジを設定する際に使用してください。
- ④ 音量は、ボリュームレベルコントローラーか、もしくはペダル操作で調節してください。

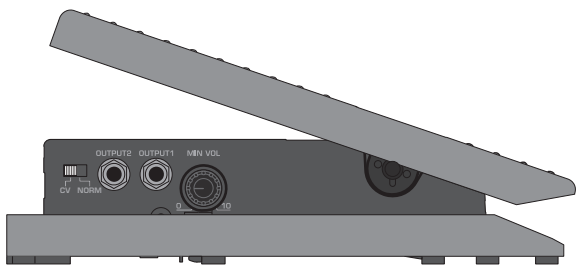


図 2.2: FCV100 操作部 (パート 2)

- ⑤ この BATT LED の点灯が薄暗くなっているか、もしくはまったく点灯していない場合は、バッテリーを交換する必要があります。バッテリーの交換方法に関しては、第 3 章の「バッテリーの取り付け・交換」をご参照ください。
- ⑥ ペダルを「NORM」モードで使用する際は、楽器を INPUTS ½ に接続してください。「CV」モードにおいては、OUTPUT 2 からのみコントロール信号が送られるため、INPUT 2 は使用できなくなります。前述のように、INPUT 1/OUTPUT 1 を「CV」モードで使用し、別の楽器の音量調整を行うことは可能です。

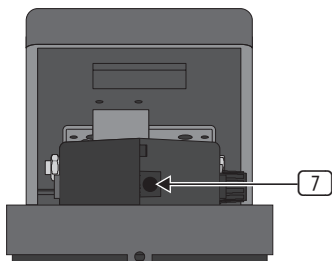


図 2.3: FCV100 操作部 (パート 3)

- ⑦ FCV100 の電源には 12V DC アダプターもしくは 9V バッテリー(6LR91 タイプ)を使用します。バッテリーと電源アダプターの両方を同時に使用した場合、FCV100 への電源供給は AC アダプターからのみとなります。

### 3. バッテリーの取り付け・交換

バッテリーの交換は以下の要領に従って行ってください:

1. FCV100 の裏面にある留めネジをゆるめ、カバーを取り外します。
2. 古くなったバッテリーを取り出し、新しいものと取り替えます。
3. カバーを再びネジで留めます。

◇ ペダルを使用していない時は、バッテリー節約のため、必ずジャックを接続端子から抜いてください。

### 4. 接続端子類

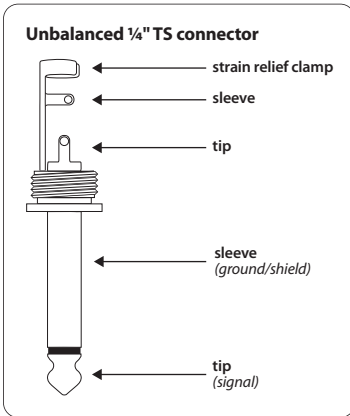


図 4.1: 6.3 mm TS コネクター

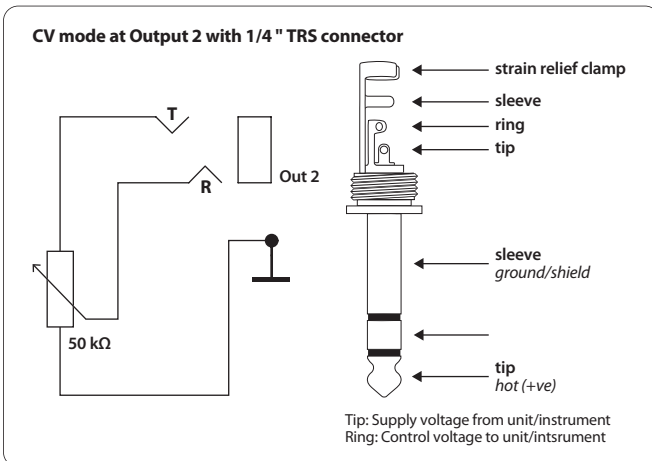


図 4.2: 6.3 mm TRS コネクター

## JP 5. 技術仕様

Input/output	¼" TS connectors, unbalanced Tip: Supply voltage from unit/instrument to be controlled (Impedance: 50 kΩ) Ring: Slider pick-up (control voltage dependent on pedal position (Impedance: 0...50 kΩ))
Maximum input level	2 V (RMS)
Input impedance	300 kΩ
Output impedance	560 Ω
Attenuation range	0 - 70 dB
Total harmonic distortion	0.04% (1 kHz @ 1 V (RMS) output)
Signal-to-noise ratio	94 dB
Power supply	12 V / >10 mA DC power adapter
Battery power	9 V battery type 6LR91
Power consumption	7 mA
Dimensions	approx. 6 x 5 x 2 ¾" approx. 150 x 130 x 60 mm
Weight	approx. 2.5 lbs / 1.15 kg

BEHRINGER 社は最高の品質水準を保つ努力を常に行っています。必要と思われる改良等は予告なしで行われますので、技術データおよび製品の写真が実物と多少相違する可能性があります。



Dedicate Your Life to MUSIC

[behringer.com](http://behringer.com)

